



**豊中緑化リーダー会総会** (6月2日)



豊中緑化リーダー会総会（18期）は6月2日（日曜）、豊中市立文化芸術センター多目的室で行われました。環境部公園みどり推進課次長兼課長の藤家様、主幹の相良様、花とみどりの相談所所長神戸様をお招きしてお祝いの言葉を頂戴しました。

議案はすべて承認され、新役員も選出されました。

また、総会後には、新たに入会された第18期生の歓迎会が行われました。

**【岡田会長の挨拶】**

会員の皆様、本日はお忙しい中、総会にご出席頂きありがとうございます。去年の総会は、隣の中央公民館で開催しましたが空調工事のため、こちらの文化芸術センター多目的室で行うことになりました。予約の関係で6月開催となってしまいました。

本日は環境部公園みどり推進課次長兼課長の藤家様と主幹の相良様、花とみどりの相談所 所長神戸様を来賓としてお迎えして2024年度の総会を開催できますことは誠にありがたいことと存じます。

ご挨拶を賜り始めていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



**【環境部公園みどり推進課 次長兼課長藤家様のご挨拶】**

このたびは、豊中緑化リーダー会 第18回の総会が開かれましたことをお祝い申し上げます。また、日頃は、緑化リーダー養成講座の支援をはじめ、みどりに関わるさまざまな活動にご理解、ご協力をいただきまして、重ねて、この場で感謝申し上げます。

さて、今回18期生14名の方々が新たにこのリーダー会に入会されたと聞いております。みどりに関わる市との共同の取り組みにご参加いただけることを大変心強く思っております。

緑化リーダー会は、平成19年に発足して、これまでの間、公園の自主管理活動をはじめ、豊島公園や大気汚染常時監視測定局での緑化活動、せんちゅうみどりの風など、地域におけるみどり育成、子供たちへの花づくりや果樹の収穫体験など花とみどりを活用した幅広い活動により、みどりの啓発をしていただいております。豊中市では町中に人とみどりと笑顔があふれる豊中を基本理念として緑の保全と創出に取り組み、人と緑が元気でいきいきと笑顔あふれる町となることを皆様とともに目指していきたいと思っております。



市としましては花とみどりの相談所を拠点として皆様に活動していただき、私どもとしましては引き続きパートナーとして連携を深め密にお付き合いしながらバックアップをさせていただきます。

最後になりましたが、豊中緑化リーダー会様がますます発展されてご活躍されることを祈念いたしまして、総会にあたってのご挨拶とさせていただきます。本日はおめでとうございます。



## 【花とみどりの相談所 神戸所長のご挨拶】

花とみどりの相談所所長の「こうべ」と書いて「かんべ」と申します。本日は豊中緑化リーダー会の総会が開催され誠にありがとうございます。



さて、豊中緑化リーダー会が設立されてから 18 年目を迎えられますが、皆さま方の常日ごろからの活動により豊島公園をはじめ千里局などの花壇ではきれいに花が咲き、たくさんの市民の方々に喜ばれています。私も、相談所に参りましてから 5 年目になりますが、4 年間相談所で勤務をしますと、花とは無縁であった私でさえ、そろそろ大好きなアネモネが咲く季節だとなつて花のことがわかるようになります。

それから先月 4 月 27 日に開催されました 2024 スプリングフェスタは、多数の会員の皆さんにご協力いただき、市長をはじめ 400 人強の市民の方々に参加いただき大盛況の内に終わることができました。本当にありがとうございました。

また、豊中緑化リーダー会におかれましては、年間をとおしてふれあい緑地フェスティバルをはじめ様々なイベントに参加し、秋には豊中緑化リーダー会展を開催するなど、みどりに関する啓発をたくさんの市民の皆さんにしているところですよ。

併せて、協働育苗グループに参加の市民の皆さんとともに、種まき・ポット上げの作業を実施し、約 20,000 株の花苗の提供を行い、市内の緑化の推進に大きな役割を果たされています。本当にありがとうございます。

最後になりましたが、豊中緑化リーダー会がますます発展されますことを祈念し、総会にあたってのごあいさつとさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

## 【2024 年度役員】（敬称略）

会長	岡田 亘弘	育苗部会長（新任）	加藤 幸子
副会長	井上 智美	研修部会長（新任）	辻 学
総務	山崎 恵子	広報部会長（新任）	養老 元代
総務（新任）	奈賀 俊人		
書記	山岡 加奈子	監事	酒井 邦介
会計	山本 和枝	監事	宮内 政昭



## 【新入会員歓迎会：出席されていた第 18 期生の皆さんが自己紹介をされました】



## バスツアー（6月11日）

6月11日定刻9時、相談所職員の皆様、先生方、豊中交通社の白石様に見送られ、一路桑名市“なばなの里”へとスタートしました。

今回のツアーの無事を約束するような快晴、さらに鈴鹿山系の目にしみる新緑が一行のはやる心を和ませてくれました。

到着して早々に「和牛みそ焼きセットに桑名ハマグリのお吸い物」で昼食。地ビールはうまかった。

徒歩15分でベゴニア館へ、重厚な木の扉が開くと「ウワオー」と歓声。なんと数千株の球根ベゴニアが階段状に並んでおりまさしく圧巻。様々な色合いで大輪のバラを見ているような錯覚に陥りました。



ジャカランダ

外に出ると世界三大花木の一つ“ジャカランダ”が満開で迎えてくれました。なんかすごく豊かな気分でした。花って素晴らしいなって改めて感じました。

広い花園を観るにはあまりにも時間がなく、後ろ髪をひかれつつバスに乗車しました。最後になりましたが、長時間私たちを安全に運んでいただいた運転手さんありがとうございました。（研修部）



## 市民講習会「ゴーヤで緑のカーテンづくり」（5月18日）



5月18日（木）13時30分～15時30分まで、千里文化センター「コラボ」において「ゴーヤで緑のカーテンづくり」の市民講習会を行いました。この講習会は豊中市から依頼を受け、豊中緑化リーダー会が行いました。

ゴーヤの苗も元気よく、また受講者の意気込みも感じられ説明にも力が入りました。

一通りの説明が終わり、「コラボ」の屋上に場所を移し、植付け体験をしていただきました。土壌の酸度はPH6.5と最適な状態で植え付けることが出来ました。

後日、来年度の講習会に備えるため相談所見本園をお借りしてゴーヤを植え付けました。私たちの更なるスキルアップに役立てるためです。見本園の緑のカーテンづくりは、市民の方にも観賞していただき、暑い夏を乗り切りたいと願っています。（講習スタッフ）



## トマトの収穫体験（7月4日）

7月4日木曜日、花とみどりの相談所にかわいらしい訪問者がありました。ひかり保育園の園児、年少組ちゅーりっぷ組の9名、年長組すみれ組とれんげ組11名、保育士さん4名、みんな野菜同好会が育てたトマトをつみに来てくれたのです。

牛乳パックでつくったケースに山盛りにつむ子、少し遠慮がちに2、3個だけ入れている子など色々。多い子に「少しわけてあげてね」と言うと、みんな心よくわけてあげていました。

トマトをつみ終わってみんなニコニコ写真撮影をしたあと、元気いっぱい「ありがとうございました」と挨拶して帰っていきました。

（野菜同好会）



## 管理花壇写真（豊島班・千里局・さくら花壇）



豊島班花壇



千里局花壇



さくら花壇



7月8日にさくら花壇の植付けが実施されました。

さくら花壇は庄内ショコラ前（庄内・幸町3丁目公園）にあり、公園みどり推進課が管理しています（自動灌水装置付き）。

### 編集後記

2024年度は年3回の発行を目指して参ります。本号は、重要な行事である総会の記事を中心に作成いたしました。

厳しい暑さが続きますが、体調に気を付けて元気に活動をしていきましょう。



発行責任者 豊中緑化リーダー会  
会長 岡田 亘弘

連絡先 豊中市花とみどりの相談所内  
電話 06-6863-8439

<https://midori87391.jimdo.com/>